

平成29年9月21日

藤岡市長 新井利明様

藤岡市総合計画審議会

会長 秋葉正道



第5次藤岡市総合計画について（答申）

平成29年7月12日付け藤企発第160号で諮問のあった第5次藤岡市総合計画原案について、慎重に審議した結果、おおむね妥当との結論に達しましたので、下記の意見を付して答申します。

計画の策定に当たっては、これらの意見を十分に尊重し、計画に掲げた施策の着実な実施を望みます。

記

- 1 基本構想の将来像である「郷土を愛し 未来を創生する藤岡」の実現に向けて、市民と行政の協働によるまちづくりを望みます。
- 2 人口減少対策を最重要課題として、人口減少の要因分析に基づく効果的な施策の実施を望みます。
- 3 総合計画に位置付けられた各種施策に基づき、事業が効果的に実施されるよう進行管理を望みます。
- 4 審議の過程で、各委員から出された別紙の個別意見については、実施計画の策定及び施策の実施に当たり十分に尊重することを望みます。

## 個別意見

- 1 山地災害危険地区についての記述を地域防災計画に組み込み、防災体制の整備を望みます。
- 2 指定避難所となる体育館が災害時において有効に機能するよう学校と市の連携を望みます。
- 3 ごみの減量化のため、一人当たりのごみ排出量が削減できる施策の実施を望みます。
- 4 「赤ちゃんの駅」の増設や子育て世代包括支援センターの充実など子育て環境の向上を望みます。
- 5 後継者不足による廃業などでまちの活力が低下しないよう関係団体と連携の上、一層の商業振興を望みます。
- 6 世界文化遺産「高山社跡」、「桜山公園」、「三波石峡」などの地域資源を生かした周遊観光の推進と魅力の情報発信を望みます。
- 7 優良農地の保全や遊休農地の解消などに取り組み、一層の農業振興を望みます。
- 8 自動車を運転できない高齢者などの移動手段が確保されるよう施策の実施を望みます。
- 9 小学校と中学校の連携及び学校と地域の連携が一層進むよう具体的な施策の実施を望みます。
- 10 親子が一緒に参加できる事業の充実を望みます。